

SGN ニュース

[せいかグローバルネットニュース]

2023年6月8日<第94号>

せいかグローバルネット発行



地球の気候変動の影響は、花暦だけでなく、異例の台風の接近という災害をよびました。皆さまのお近くで、また、身近な方々に、お変わりはなかったでしょうか。これからも、異例なことがおこるかもしれません。人と人とのつながりが何よりの防災となります。結んだご縁を大切にして、安全に過ごしましょう。

.....

6月5日(月)午後7時30分から、SGN 事務所と Zoom 併用で、町との連絡会議を開催しました。

.....

現在の会員数は、個人会員 63 人と 2 団体です。これからも会員になっていただける方の登録を受け付けていきます。楽しい活動を広くお伝えいただき、会員拡大に、ご協力をお願いします。

.....

報告事項 ○5月16日(火) せいかグローバルネットは、山城ライオンズクラブ結成六十周年記念式典に招待されましたので、麻生会長が出席しました。山城ライオンズクラブの活動の歩みの紹介のスライドショーでは、「日本語による外国人のメッセージコンテスト」も紹介して戴きました。

山城ライオンズクラブには、メッセージコンテストの審査員及び、最優秀賞、優秀賞のみなさまに、山城ライオンズクラブ賞として、賞金のご提供をいただいています。

山城ライオンズクラブは、1996年に、バングラデシュに中学校建設の支援以来、支援を続けておられるそうです。

その関係もあり、メッセージコンテストで講評をされたSGNの会員で、元青年海外協力隊員で、バングラデシュに派遣経験のある杉浦秀隆さんが、「バングラデシュ～生活と活動の経験から～」と題して、記念講演をされました。



○5月31日(水)、京都府国際センター主催の、「令和5年度第1回災害時外国人支援ネットワーク会議」に、麻生会長が出席しました。日本語教室やほんご学習室での、自然災害や交通災害など、日本で経験する様々な災害の防災学習の取り組みについて報告しました。

協議事項 ○メッセージコンテストの開催に関しての事業計画が提案され、出場者に対する審査方法について検討しました。メッセージコンテストの成り立ちに則した採点、審査員と一般の入場者の採点の兼ね合い、また、具体的に計算の方法などについて、様々な意見が交わされました。

精華町から ○7月30日(日)国際交流員ケイトリンさんの主催する、国際交流サロンが開催されます。参加希望者を募ると共に、当日の手助けをしていただける方を募集します。詳しくは、7月号華創、SGN ニュースでご案内します。

.....

次回の理事会は、7月3日(月)午後7時30分から、精華町役場 201 会議室と Zoom 併用での開催を予定しています。オブザーバー参加ご希望の方は、事前に、役員にご連絡ください。

.....

せいかグローバルネットの事務所 : 〒619-0231 京都府相楽郡精華町山田下川原 42-1

アルプラザ木津川店の裏の駐車場の高速道路の下にある側道を南の方向に

2, 3分歩くと、倉庫の隣にプレハブの事務所が見えてきます。

せいかグローバルネット事務所

～SGN 事務所 オープンデー～

6月10日(土)午前10時～午前12時

何か始めたいという方がおられましたら、ぜひSGNをご紹介します。

SGNについて、ご説明させていただきます。



1. 活動報告

日本語教室

みんな大好き料理教室

学習者に人気のイベント、料理教室を5月30日に行いました。総勢34名の参加でした。今回は和食で「巻きずし、すまし汁、白玉団子」の三品を作りました。

世界中で人気の和食ですので、学習者もお寿司大好きという人が多く、和気あいあいの中、各グループ学習者を中心に巻きずしの作り方に挑戦しました。教え方がよかったのか、どのグループもちゃんと真ん中に具がきています。昆布と鰹節で作った出汁がよく効いているおいしいすまし汁も出来上がりました。デザートのお白玉団子も簡単ですが見た目もよく食欲をそそられます。出来上がった後は一緒に調理したグループで歓談しながらいただきました。



終わった後の学習者の主な感想は『一緒に料理を作り、おしゃべりしながら食事ができたことが、とても楽しかった』に集約されますが、中には『かんぴょうとしいたけが美味しかった』と日本独自の味付けがわかる感想や『白玉団子、簡単で美味しかったので、家でも作ってみます』『新しい料理を作るのが好きなので料理教室はすごく楽しい』『今度はもっと難しい料理を作りたい』と実際に家で作ってみようという気になったり、次回の料理教室への期待も伺える感想も支援者を通して学習者の声として聞くことができました。

SGN ニュース第92号で「支援者、学習者の垣根を越えて一緒に楽しむ。一緒に作り上げる。それが日本語教室が行っている行事です」とお伝えしましたが、そのコンセプトは十分達成できた楽しいイベントになりました。

農場部会 ～農を通じて国際交流と貢献を実践します～

前2回の活動が雨のため休止になり、5月28日(日)、一か月振りの開催となりました。

曇り空でしたが、10時から11時40分まで、SGN農場に、大人2人が参加しました。



雑草は大いに元気でタマネギは全く見えません。ニンニクは大きく伸びた茎は見えますが、低いのは埋もれています。

島カボチャの種下ろしは、斜面の下部2ヶ所の予定地を少し耕し、2粒+αの種下ろしをしました。行燈用のビニール袋が1枚しか見つからず、とりあえず1ヶ所だけ設置しました。次回、行燈用柱として竹を取りに行きます。袋は2枚必要なので最悪ゴミ袋で代用します。草刈りは時間がなくニンニクの芽、草に覆われたところをめくってみて見つけたタマネギは4個収穫しました。

次回はスコップ、備中鍬で掘り起こしながらの収穫になります。

次回は6月11日(日)10時から12時まで、開催します。ニンニク、タマネギの収穫、草刈りの予定です。



☆せいか英語サロン部会

第44回せいか英語カフェは、5月28日(日)午後2時から4時まで、むくのきセンター第4会議室でおこないました。京都新聞の案内記事を見て宇治市から来られた女性も含めて、6名の参加で、ゆったりと、アットホームな雰囲気の中で英語のおしゃべりを楽しみました。

ゲストは、カナダB・C州在住で2か月間程、観光や日本文化体験、国際交流も希望しているカナダの23歳の青年、ジョシュアさんです。いつものような英語プレゼンではなくて、英語での自己紹介でスタートして多彩な話題が飛び出しました。カナダの若者から見た日本の食文化やアニメ・ゲーム、日本とカナダの生活用品の価格比較など、興味深い内容でした。特に、カナダでの日常の英語フレーズなども話題となりました。時代と共に英語も大きく変化している現実を考えました。イギリス英語・アメリカ英語から、今は「世界の共通語」としての英語になり、多少の発音・文法の違いは気にせず「通じる英語」が主流になってきています。日本での受験英語も、考えねばなりませんね。ジョシュアさんは、6月4日のスポーツデイにも参加予定など意欲的です。

☆今後の予定

* 第45回せいか英語カフェ

- ・とき 2023年6月11日(日)2時~4時
- ・ところ むくのきセンター 第4会議室
- ・ゲスト リアさん (フィリピン系アメリカ人。京田辺市国際交流員)
昨年、2月・3月英会話教室の講師をしていただきました。
- ・参加費 500円

にほんご学習室

今月より国の方針も緩和されました。

海外から渡航者も増え 世の中は徐々にコロナ前の状況になりつつあるようです。

学習室におきましても 戻って来た人、新しく入ってきた人で賑やかになりコロナ前の活気が戻ってきたよ

うです。

コロナ禍では人との交流が思うように出来ませんでした。今回 学習者には SGN 主催のイベントの案内をしました。この機会に 少しずつ人の輪を広げて頂けたらと思います。

マスクは個人判断ですが 換気には引き続き気をつけて開催していきたいと思っています。

国際交流員との英会話教室

5月13日(土)、2023年度、前期2回目の英会話教室を開催しました。

初めはケイティさんのコーナー、今日のトピックは『アメリカの気候変動の実態と取り組み』です。

① Earth Day について

地球の環境保護への支援を示すための毎年恒例イベントです。初めて行われたのは1970年4月22日で、現在では全世界で10億人以上が参加しています。日本でも東京の代々木公園を始め、京都・奈良など様々な都市でも開催されており、企業も積極的に参加しています。持続可能な生活や環境保護について考える機会になっています。



② アメリカでの大災害の実態について

2022年の統計からみますと、オクラホマなどの平地で多発する竜巻・トルネードは1,152回発生し、大洪水は8月9日にはほぼ連日発生しています。10日間に8回以上発生することもありました。8回発生したハリケーンの内、2回は超巨大化したものです。

冬の嵐(ブリザード)は、これまでの年平均3回に対して12回発生し、地震は、カリフォルニア・アラスカ・ネバダ・ワシントン・ハワイなどでおこりました。

山火事は66,255件あり、その焼失面積は京都府の約7倍にのぼります。さらに干ばつは、2012年以降最悪のものになりました。

スライドで災害によりすべてが破壊されている町や、冠水したビル街の中のボートなどいくつか実際の被災地の写真を見ました。

③ 自然災害 地域別

大西洋岸地域・中西部(精華町姉妹都市のノーマン市はここです。)・南部・西部・太平洋岸の5つに分け説明がありました。特に竜巻の進路(alley:道)と大寒波が起きやすい地域に行く際は、その場所が抱えるリスクを考慮する必要があると補足がありました。

④ 自然災害多発の要因は?

気象学者の中でも多様な意見がありますが、まず考えられるのは地形的な要因です。乾燥した空気が山地を超え暖かく湿った空気が流れ込むことで災害を引き起こします。特に南部は他の地域より厳しい影響を受けており災害も複数である場合があります。次に考えられる要因は人間の活動です。暴風・洪水の危険性が高い地域の開発・建築基準の低下・老朽化した道路やビルなど人為的な要因で災害を引き起こすことがあります。結果、貧富の格差が拡大し、社会的弱者が犠牲になっているのが現状です。

⑤ 気候変動に対する世論は?

支持政党により考え方は異なりますが、温暖化対策を支持している民主党支持者の中でも気候変動が最優先という人は案外少ないそうです。

⑥ 住民運動

食品ロス ZERO 運動、都市部の緑地化運動、低所得者層の生活補助運動、また、スマホアプリ 412Food Rescue の活用、農村地域への支援、子供たちの再教育など、多くの取り組みが行われています。

今回のテーマは壮大で、ケイティさん、そして補助資料を作ってくださっている脇田先生のご負担が大きい



のではという心配の声が上がりました。話し合いの結果、次回からのケイティさんのプレゼンは華創に掲載されているコラムの内容を掘り下げた内容で行うことになりました。

続く今月の英語の歌は、1965年に発表された映画の主題歌だった「いそしぎ」でした。それは漢字で書くと磯嶋、つまり鳥です。映画は不倫の話で、ヒロインが羽の折れた幼鳥を手当てし、野生の空へ飛び立たせるエピソードは登場人物の来るべき別れを暗示しているそうです。

「英語リスニングテスト」では、2回読まれた英文を聴き、メモを取る練習をしました。大切な部分を正確に聞き取るのはなかなか難問でした。

その後は、いつもクスツと笑わせてくれるテキストを使って、「マンガ英会話」に進みました。今回のテーマは「友人を誘う」でした。主人公のシロネコは友達を誘うのですがことごとく断られ、もしかしたら自分は嫌われているのでは？と疑心暗鬼になるというお話でした。シロネコは友達に断られたのに Oh, that's fine. (そうなんだ。)と答えていました。そこで、fine という表現を使って答えているのはなぜか？と質問がありました。ケイティさん自身はあまり使わない表現だそうです。文字と音が違うことは会話ではよくあり、日本語でいう「大丈夫だよ。」のようなニュアンスのようです。

誘う時の表現を紹介がありました。Please は少し押しつけがましくなるので、～しませんか？と提案したい時は Would you like to～? を使うとよいでしょう。これはそこまで親しくない関係の人にも使うことができます。家族や友人などにはカジュアルに Do you want to～? (～しない?) でも問題ありません。

Why don't we～? (～しない?) もよく使いますが、why で聞かれたからといって because～と答えないようにと注意もありました。

他にも grab a bite/drink/coffee(軽く食べる/飲む/お茶する)という面白い表現もありました。

最後、恒例のグループ活動では、ケイティさんのプレゼンの感想と意見交換をしました。精華町には約350人、木津川市には約1000人の外国人が住んでいます。自然災害が起こった時、彼らを弱者にしないよう、どう働きかけるか、課題は多いと、実感しました。

けいはんな国際理解研究会



2023年5月28日：けいはんな国際理解研究会(6人参加)

一週間後にせまった、「SPORTS DAY」の準備物の確認とお互いの役割やと進行の手順などを確認しました。

そして、迎えた当日6月4日は快晴に恵まれ、スタッフは8時30分にむくのきセンターに集合して、10時から12時せいかがグローバルネットの国際交流イベント「第3回 Sports Day」を開催しました。参加者は52人(内外国籍の方は8か国13人)でした。

最初は木津南中チャレンジ部によるよさこいソーランでにぎやかに始まりました。2回目は参加者全員で踊りました。初めて踊る人も多かったのですが、みなさんととても上手に楽しそうに踊っていました。



2番目は、フランス人のルディさんが、フランスの数字の数を教えてくださいました。その後は、8か国の外国籍のみなさまが、自分の国の数字の数を教えてくださいました。

3番目は、精華町の国際交流員ケイティさんが、アメリカの学校でよくやっていたという「ミッション

インポッシブル」です。道具を使ってチームのみんなが向こう側に行くというゲームで、みんなで協力しなければ先に進めません。どのチームも初めて会った人達とは思えないチームワークを発揮していました。

4 番目は、木津南中学のチャレンジ部が企画、進行したお箸リレーです。これはお箸でジェリービーンズを掴んでリレーするというものです。子どもや外国人も器用に箸を使えていました。

5 番目の jacque-a-dit もルディさんが説明して、進行して下さいました。このゲームは英語で言うところの Simon says. 日本語でいう船長さんの命令、です。みんなルディさんの言うことをしっかりと聞いていたので、なかなか脱落者はいませんでした。途中から中学生が進行をすると、ブリッジなど難しい課題もあり、大変盛り上がりました。

最後は、イスラエルの開拓地で水を掘り当てた人々が喜ぶさまを歌った楽曲のフォークダンス「マイムマイム」を一つの輪を作って踊りました。マイムマイムの踊りの由来を聞いて

「知らなかった～」という人もいました。

参加者からは、次のような感想をいただきました。

- ・スポーツを通じて国際交流はとても楽しかった。
- ・ラジオ体操を外国の方々は、けっこうできていたのでよかった。
- ・ソーラン節を海外の人にも楽しそうにおどってもらい、日本の文化を伝えられてよかった。
- ・外国の方の言葉で数字を学ぶことができ、嬉しかったです。
- ・色々な国の数字がおもしろくもっと知りたいと思った。
- ・ミッションインポッシブルは、チームの協力があるから

仲良くなれたし、協力するのが楽しかったです。

・お箸リレーでは、外国人の方でもお箸が上手ですごかった。

・Jacque-a-dit は、なかなか楽しかったけどつられないようにするのが大変だった。

・マイムマイムを踊っているうちに、みんなでひとつになった感じがしました。

・外国人の方とも話せて楽しかった。

・プログラムの内容が多義にわたり工夫されていて全体を通して楽しかった。

・こういった国際交流がもっとたくさんあればいいなと思いました。また参加したいです。



KCN 京都(ケーブルテレビ)が取材に来られました。放送予定は以下の通りです。

地域ニュース番組「週刊地域トピックス」

6月9日(金)から6月15日(木)の 11時45分～ 14時45分～ 18時45分～ 23時15分～

公式 You Tube チャンネルでも6月9日から放送します。「KCN 京都ファミリーチャンネル」

クイズで知ろう SDG s コーナー

- ① 人間が使える水は地球の水の何%でしょう。
a.10% b. 1% c. 0.01%
- ② 水道水をそのまま飲める国は世界で何カ国あるでしょう。
a. 9カ国 b.59カ国 c. 99カ国

SGN ニュース 93 号の答： クイズ①→a.10 人に 1 人 クイズ②→ a.26 人

多文化子育て広場 いちご一会

6月11日(日)に開催するテーマは「お茶とあそぼう!」です。和束町で茶畑ハイキングや、いろいろなお茶の体験を通して、子育て中の家族が交流します。好天を祈るばかりです。

また、次回開催は7月2日(日)で、テーマは「韓国料理のキンパを作ってみよう!」です。同志社大学の留学生の皆さんが講師をして下さいます。参加者募集が始まっています。詳細はホームページでご覧ください。

外国人サポートチャット

いちご一会で、「外国人サポートチャット(生活相談窓口)」をスタートして半年以上がたちました。京都府の南部や奈良県の北部の地域にお住まいの外国人住民の生活や子育てをサポートするために立ち上げました。現在45人の参加者で、参加者同士、メンバーの相談に答えたり、

いろいろな情報をシェアしたりしています。困ったことや知りたいことは、LINE OpenChat・Eメール・Facebook・Instagramで、気軽に聞く

ことができます。日本語・英語・中国語 OK! 相談は無料です。

お知り合いの外国出身の方にぜひお知らせください。また、情報提供して下さる日本人の方もご参加 Welcome です! LINE サポートチャットへの参加はこちら



・Facebook・Twitter もぜひ見てください ホームページには、活動したこと、お知らせやカレンダー、ボランティアの案内が書いてあります。また、外国人のための、生活や日本語の勉強に役に立つサイトの紹介もあります。日本語・英語・やさしい日本語で作っていますから、多くの人を読むことができます(この記事は「やさしい日本語」で書きました)。



<http://seikaglobalnet.wix.com/japanese/> または せいかグローバルネット wix でさがしてください。

フェイスブックやツイッターは、SGN からののお知らせや、イベントの写真などがたくさんあります。フェイスブックやツイッターをよく使っている人は、ぜひ「いいね!」や「フォローする」のボタンを押してください。SGN のお知らせや写真が、自分のフェイスブック・ツイッターでも見ることができます。ホームページで、フェイスブック・ツイッターの(右のような)マークをクリックしてください。すべてのお問い合わせ、お申し込みは [ホームページ](http://seikaglobalnet.wix.com/japanese/)、もしくは FAX で 0774-72-5896 をお願いします。



予定が変更になった時は、関係者には担当者からお知らせいたします。

2023 6 June

日	月	火	水	木	金	土
28	29	30	31	1	2	3
4 SPORTS DAY (むくのきセンター)	5 連絡会議 (役場201会議室 /ZOOM)	6 にほんご学習室 (役場交流ホール) 日本語教室 (役場交流ホール)	7	8	9	10 英会話教室(PJ) (むくのきセンター) オープンディ (SGN事務所)
11 農場部会 (SGN 農場) 英語カフェ(PJ) (むくのきセンター) 多文化子育て広場 (和束町)	12	13 にほんご学習室 (役場交流ホール) 日本語教室 (役場交流ホール)	14	15	16	17
18	19	20 にほんご学習室 (役場交流ホール) 日本語教室 (役場交流ホール)	21	22	23	24
25 農場部会 (SGN 農場) けいはんな国際理解研究会 (SGN事務所/Z)	26	27 にほんご学習室 (役場交流ホール) 日本語教室 (役場交流ホール)	28	29	30	1

2023 7 July

日	月	火	水	木	金	土
25	26	27	28	29	30	1
2 多文化子育て広場 (むくのきセンター)	3 連絡会議 (役場201会議室 /ZOOM)	4 にほんご学習室 (役場交流ホール) 日本語教室 (役場交流ホール)	5	6	7	8 英会話教室(PJ) (むくのきセンター)
9 農場部会 (SGN 農場) 英語カフェ(PJ) (むくのきセンター)	10	11 にほんご学習室 (役場交流ホール) 日本語教室 (役場交流ホール)	12	13	14	15
16	17 海の日	18 にほんご学習室 (役場交流ホール) 日本語教室 (役場交流ホール)	19	20	21	22
23 農場部会 (SGN 農場) けいはんな国際理解研究会 (SGN事務所/Z)	24	25 にほんご学習室 (休講) 日本語教室 (役場交流ホール)	26	27	28	29
30 国際交流サロン (むくのきセンター)	31	1	2	3	4	5